

課題になっている行動（気になる行動）

好きなものを
長い時間している最中に
感情のコントロールが
難しくなる

す

終わりで気持ちの
コントロール

好きなものも
ほどほどに
見通しをもって



監修・文 水野敦之 絵：宗貞由貴子

環境・状況の要因	本人の特性	本人の経験や気づきの影響
<ul style="list-style-type: none"> ■ 様々な状況の変化 好きな活動だからと長い時間 やっている状況 ■ 影響を与える刺激や情報 目の前の好きな活動が見える ■ 必要な支援がない 本人にあわせた活動時間の設 定、提示がない。 終わりの提示がない <input type="checkbox"/> その他 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全体よりも細部に注目する特 性：切り替えの困難さ ■ 時間の整理統合の困難 さ：自分の状況にあわせて 活動の時間を調整するこ とが難しい。 ■ その他：感情のコントロール をすることが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 習慣になっているものがある 好きな活動の感情が高まること が習慣化する。 <input type="checkbox"/> 自分流の気づき・考え方をもつ ■ 過去に経験したこと学んだこと 好きな活動の依存 切り替えが難しい経験 <input type="checkbox"/> 過去に経験したことにより恐怖や嫌 悪感をもっていること
<ul style="list-style-type: none"> ■ 行動前の状況※ 好きな活動がある 好きな活動ということで、長い 時間設定されている 		<ul style="list-style-type: none"> ■ 行動後の状況・結果※ 好きな活動の最後で不成功体験につな がる

活用できる他の資源	活用できる本人のスキル	活用できる本人の気づき
スケジュール・ワークシステム を活用している。	無くなったら終わりの理解 タイマーが鳴ったら終わりの理 解	繰り返しの中で、また機会があ ることを知っている。

支援計画 ※支援の具体的な計画は自立課題シートで整理する方法もあります		
環境を変える部分は？ ・好きな活動の場所を決める。 ・興奮する活動の場所と、落ち 着く活動の場所をわける。	本人の特性にあわせた支援は？ ・好きな活動の終わりと終わっ た後の見通しを本人の理解にあ わせて伝える。 ・興奮しやすい活動、落ち着く 活動を生活シナリオの中に組み 込む。	本人に伝える・教える部分は？ ・スケジュールで見通しを伝え る。 ・終わり方は、その場所または 1対1のエリアで好きでも嫌い でもない活動から始める。

解説と支援の方向性について

見通しがない活動は得意ではありません。様々な活動が明確な終わり、見通しがある
ことが重要です！それは、好きな活動も例外ではなく、終わりが明確でない見通し
が持たなくて混乱したり、気持ちが高ぶり過ぎでコントロールできなくなったりするこ
とがあります。好きな活動どうも、終わり、見通しが明確であることが必要です。